

□ 災害見舞金請求書

※請求前に共済組合に1度ご連絡ください。

罹災者氏名		組合員証等 記号・番号	公立奈良
性別・続柄	男 ・ 女 続柄 ()	罹災の種類	
生年月日	____年 ____月 ____日 (____歳)	発生年月日	____年 ____月 ____日
請求期間の 標準報酬月額	第 ____ 等級 ____ 円	請求金額	____ 円
罹災場所	〒 _____	① 自宅 借家 マンション アパート 下宿 間借 ② 平屋建 二階建 その他 (____ 階建て)	
罹災時の状況等	※日付など詳細を記入		
上記のとおり請求します。 公立学校共済組合奈良支部長 殿 令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日 〒 _____ 住所 _____ 職名・氏名 _____ 組合員 (電話番号: _____)			
所属所名 (電話)	(_____)		
所属所受付印欄	所属所長確認欄		
	<input type="checkbox"/> 上記内容を 確認しました。		
	確認 日 _____ 年 ____ 月 ____ 日		
決定額 ※共済記入欄			

【この請求書を提出するとき、次の添付書類が必要です。】

- 罹災状況報告書〔1〕
- 罹災状況報告書〔2〕
- 罹災報告書
- 罹災状況の分かる写真 (住居全体・罹災箇所)

別居の被扶養者が罹災したときは、組合員の住居及び家財の状況についても詳しく記入してください。

記入例

□ 災害見舞金請求書

※請求前に共済組合に1度ご連絡ください。

罹災者氏名	公立 太郎	組合員証等 記号・番号	公立奈良 ××××××
性別・続柄	男 ・女 続柄 (本人)	罹災の種類	火災
生年月日	平成 8年 7月 30日 (25 歳)	発生年月日	令和 3年 10月 21日
請求期間の 標準報酬月額	第 20 等級 340,000 円	請求金額	円
罹災場所	〒 631-0000 奈良市登大路町999-9	<input checked="" type="checkbox"/> ① 自宅 借家 マンション アパート 下宿 間借 <input checked="" type="checkbox"/> ② 平屋建 二階建 その他 (階建て)	
罹災時の状況等	※日付など詳細を記入 漏電により、自宅台所から出火。住宅及び家財全焼。		
上記のとおり請求します。 公立学校共済組合奈良支部長 殿 令和 3 年 10 月 25 日 〒 639-△△△△ 住所 奈良県奈良市登大路町〇〇 組合員 職名・氏名 公立 太郎 (電話番号: 0742-27-××××)			
所属所名 (電話)	奈良野小学校 (0742-00-0000)		
所属所受付印欄	所属所長確認欄	<div style="border: 2px dashed black; padding: 10px;"> <p>【この請求書を提出するとき、次の添付書類が必要です。】</p> <p><input type="checkbox"/> 罹災状況報告書〔1〕</p> <p><input type="checkbox"/> 罹災状況報告書〔2〕</p> <p><input type="checkbox"/> 罹災報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 罹災状況の分かる写真 (住居全体・罹災箇所)</p> <p>別居の被扶養者が罹災したときは、組合員の住居及び家財の状況についても詳しく記入してください。</p> </div>	
<div style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>受付</p> <p>03.10.26</p> <p>奈良野小学校</p> </div>	<input checked="" type="checkbox"/> 上記内容を 確認しました。		
	確認日 令和3年10月26日		
決定額 ※共済記入欄			

罹災状況報告書〔1〕

所属所名 _____ 氏名 _____ 組合員証番号 _____

住居及び家財等の詳細な罹災状況報告

住居	区分	住居の構造	罹災前		罹災した部分		罹災物件のその後の使用状況
			延面積	㎡	延面積	㎡	
組合員住居		木造 葺 階建	延面積	㎡	延面積	㎡	
		鉄筋(鉄骨)コンクリート造 階建	延面積	㎡	延面積	㎡	
被扶養者住居		木造 葺 階建	延面積	㎡	延面積	㎡	
		鉄筋(鉄骨)コンクリート造 階建	延面積	㎡	延面積	㎡	

家財	品名	罹災前の数量(a)	罹災した数量(b)	b/a	その後の使用状況	備考
		家具類	たんす			
	食器棚					
	食卓・机					
	椅子					
	書棚					
	棚類()					
	鏡台・ドレッサー					
	応接セット					
電気製品	冷蔵庫					
	洗濯機					
	掃除機					
	炊飯器					
	エアコン					
	テレビ					
	照明器具					
衣類	洋服					
	和服					
	コート類					
	セーター類					
	肌着					
寝具	ふとん					
	毛布					
	座布団					
	ベット					
その他	食器					
	書籍					
	合計					

注意事項

1. 住居については、家屋を構成する部分は含みますが、別棟の離れ、物置、門、塀、ガレージ等は住居に該当しません。
2. 家財は、住居以外の社会生活上必要な一切の財産をいいますが、不動産、現金、預貯金、有価証券、書画骨董品等は含みません。
3. 家財については、列記してある項目について、罹災前にあった物件、被害にあった物件についてそれぞれ数値を記入してください。また、罹災前に所有していなかった場合、または、被害にあわなかった場合は、数量欄に「0」を記入してください。
4. 家財について、列記してあるもの以外のものを所有していた場合は、空欄部分に品目を記入し、数量等を記入してください。また、書ききれない場合は、別紙に記入してください。

罹災状況報告書〔1〕

記入例

所属所名 **〇〇市立福利中学校** 氏名 **公立 太郎** 組合員証番号 **123456**

住居及び家財等の詳細な罹災状況報告

住居	区分	住居の構造	罹災前		罹災した部分		罹災物件のその後の使用状況
			建面積	延面積	建面積	延面積	
組合員住居		木造 瓦 葺 階建	120 m ²		90 m ²		半焼(半損)
		鉄筋(鉄骨)コンクリート造 階建	180 m ²		90 m ²		
被扶養者住居		木造 葺 階建	m ²		m ²		
		鉄筋(鉄骨)コンクリート造 階建	m ²		m ²		

家財	品名	罹災前の数量(a)	罹災した数量(b)	b/a	その後の使用状況	備考
家具類	たんす	4	2	2/4	焼失	
	食器棚	1	1	1/1	"	
	食卓・机	1	1	1/1	"	
	椅子	4	4	4/4	"	
	書棚	3	1	1/3	"	
	棚類()					
	鏡台・トレッカー	1				
	応接セット	1	1	1/1	"	
電気製品	冷蔵庫	1	1	1/1	"	
	洗濯機	1	1	1/1	"	
	掃除機	1	1	1/1	"	
	炊飯器	1	1	1/1	"	
	エアコン	3	3	3/3	"	
	テレビ	2				
	照明器具	7	7	7/7	"	
衣類	洋服	100	50	50/100	"	
	和服	3				
	コート類	10	10	10/10	"	
	セーター類	35	35	35/35	"	
	肌着	200	100	100/200	"	
寝具	ふとん	8組	8組	8/8	"	
	毛布	8				
	座布団	10				
	ベット	4				
その他	食器	150				
	書籍	150冊	150冊			
合計						

注意事項

- 住居については、家屋を構成する部分は含みますが、別棟の離れ、物置、門、塀、ガレージ等は住居に該当しません。
- 家財は、住居以外の社会生活上必要な一切の財産をいいますが、不動産、現金、預貯金、有価証券、書画骨董品等は含みません。
- 家財については、列記してある項目について、罹災前にあった物件、被害にあった物件についてそれぞれ数値を記入してください。また、罹災前に所有していなかった場合、または、被害にあわなかった場合は、数量欄に「0」を記入してください。
- 家財について、列記してあるもの以外のものを所有していた場合は、空欄部分に品目を記入し、数量等を記入してください。また、書ききれない場合は、別紙に記入してください。

罹災状況報告書[2]

所属所名	
組合員証番号	
氏名	
住所	

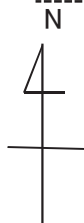
住居の平面図

罹災前のものを平面図に書き、罹災部分を赤斜線で記入すると共に被害状況を記入して下さい。また、2階建以上の住居で損害がない場合でも、各階の平面図を記入して下さい。



最寄り駅または停留所から罹災地までの道順

・最寄り駅または停留所名 駅・停留所
 ・駅または停留所から罹災地までの徒歩による所要時間 時間 分



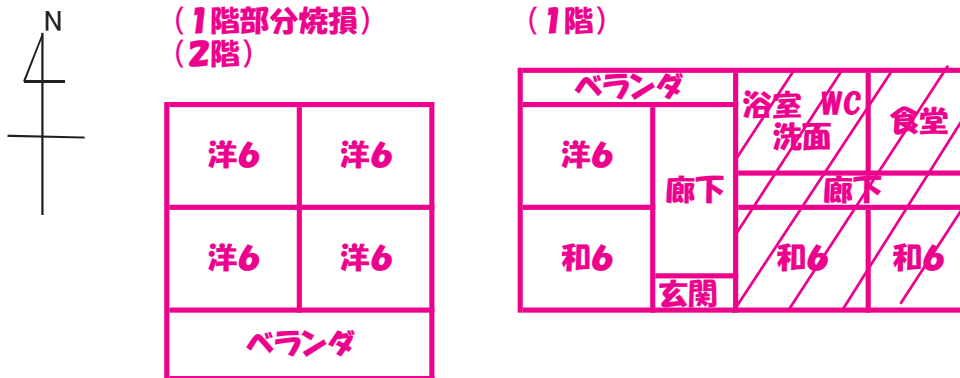
記入例

罹災状況報告書[2]

所属所名	〇〇市立福利中学校
組合員証番号	123456
氏名	公立太郎
住所	奈良市登大路町999-9

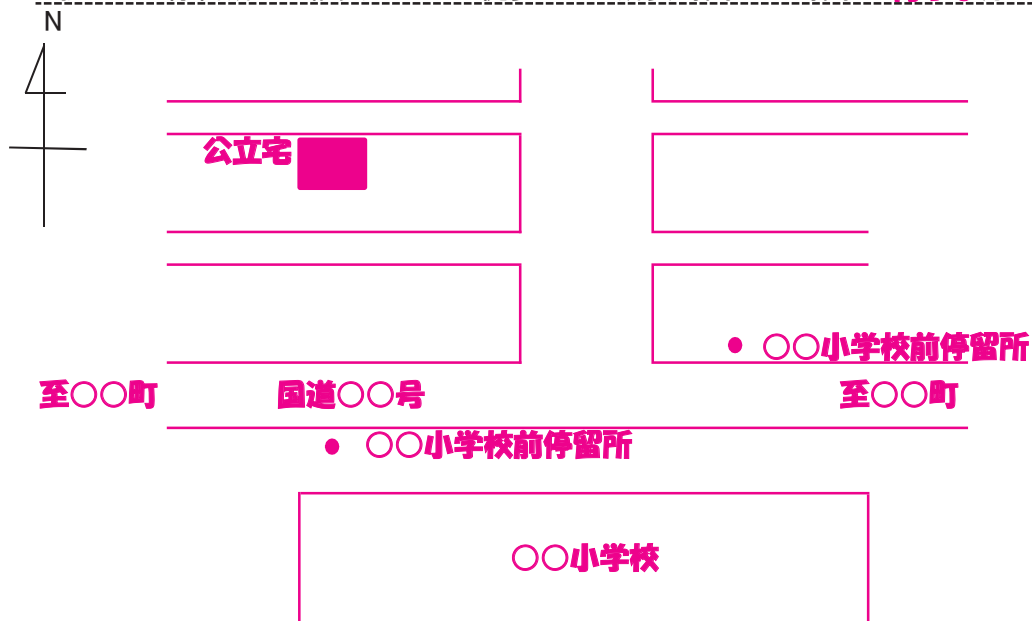
住居の平面図

罹災前のものを平面図に書き、罹災部分を赤斜線で記入すると共に被害状況を記入して下さい。また、2階建以上の住居で損害がない場合でも、各階の平面図を記入して下さい。



最寄り駅または停留所から罹災地までの道順

・最寄り駅または停留所名 〇〇交通バス 〇〇小学校前 駅(停留所)
 ・駅または停留所から罹災地までの徒歩による所要時間 時間 約10分



罹災証明書

※市町村長または消防署長が記入・証明

住所					
罹災者氏名					
罹災日時	年	月	日	午前・午後	時 分頃
罹災の原因					
罹災 状 況	住居				
	家財等				
上記のとおり罹災したことを証明します。					
年 月 日					
市町村長 消防署長 _____					

注意事項

1. 罹災証明書は、市区町村長または消防署長の証明を受けて下さい。
2. 市区町村長・消防署長・警察署長の発行する罹災証明書を添付される場合、この様式は必要ありません。
3. 浸水により損害を受けた場合には、その浸水の程度を具体的に(床上〇〇cm)に記載の上、証明を受けて下さい。

罹災証明書

記入例

※市町村長または消防署長が記入・証明

住所	奈良市登大路町〇〇	
罹災者氏名	公立 太郎	
罹災日時	令和 3年 10月 21 日 (午前) 午後 7 時 30 分頃	
罹災の原因	漏電による火災	
罹災状況	住居	木造瓦葺 モルタル塗 2階建 1棟 1戸延180m ² のうち1階部分一部90m ² 焼損
	家財等	電気製品、家具、衣類の約半数焼損
上記のとおり罹災したことを証明します。		
令和 3年 10月 25日		
市町村長 消防署長 <u>〇〇市消防署長 中岡 慎太郎</u>		

注意事項

1. 罹災証明書は、市区町村長または消防署長の証明を受けて下さい。
2. 市区町村長・消防署長・警察署長の発行する罹災証明書を添付される場合、この様式は必要ありません。
3. 浸水により損害を受けた場合には、その浸水の程度を具体的に(床上〇〇cm)に記載の上、証明を受けて下さい。